

少年会 節分行事

2月3日13時30分から、大教会を会場に節分行事を開催。インフルエンザが流行する中、少年会員18名、育成会員20名の参加者で賑わった。

最初に、親神様・教祖・霊様を参拝。初めて大教会に来られた方もおられたので、三社の説明や参拝の作法をお伝えさせて頂いた。その後、三階会議室にて、育成会員による、節分の意味合いを寸劇にして紹介。この行事が、四季の変わり目に行われていた事や室町時代から続く伝統行事であること等を学んだ。又、寸劇には、物を大切に



する心を育てて貰うべく、教祖のお言葉を引用しながら、大人も子供と一緒に陽気な時間を過ごした。

最後に豆まきを行い、お菓子を食べながら、昨年のごどもおちば帰りの映像を見て、閉会の参拝をして解散した。

大教会近況報告

2月16日、17日に大教会の教会行事として、冬のお祭りツアーを開催した。

16日には、上川層雲峡の氷瀑まつりに参加し、氷柱で作られた氷瀑ドームを散策したり、タイヤチューブでのソリなどで楽しんだ。



17日には、岩見沢のドカ雪まつりに参加した。氷の滑り台やバブルボールでの雪中相撲などを楽しみ、昼食には屋台でそれぞれ好きな物を買って、みんなで美味しく頂いた。宿泊は、岩見沢にある、夕張大教会でお世話になった。大教会の方々にも色々とお世話させて頂き、いい思い出になった。

子供達は、長い車での移動ではあったが、車中やお祭り、夕張大教会での宿泊を最終楽しんでいた様子だった。参加者、子供15名、スタッフ9名。計24名。

～あなたに行ってほしい修養科～

修養科では、老若男女、立場も地位も違う人々が、教祖のお膝元おちばで3ヵ月間の修養生を送ります。☆修養科に掛る費用は？満17歳以上であれば、誰でも入ることができるとも、年齢や経歴、立場や国籍などは、実に千差万別です。そして、修養科を志願する動機もさまざまです。

● 依存症や生活習慣を改善したい。などがあげられます。
● 本部御供として 1万3千円
● 大教会お供えとして 1万5千円
● 詰所経費として 14万2千円
● 3ヵ月間の合計は 17万円 (2018年4月12日現在)

● 3ヵ月間、家を空けるといのは色々な意味で本当に大変な事だと思います。しかし、その分、おちばでの様々な体験や神様の御守護も頂戴できる貴重な3ヶ月になることも間違いありません。ぜひ一度修養科へ入ってみませんか？
● 健康になりたい、病気をなおしたい。

● 夫、親子など人間関係を解決したい。
● 夫、親子など人間関係を解決したい、病気をなおしたい。

詳細は、所属の教会へお尋ね下さい。